

# キャリア教育とは

## キャリア教育の定義

一人一人の社会的・職業的自立に向け、  
必要な基盤となる能力や態度を  
育てることを通して、  
キャリア発達を促す教育

### キャリアとは

人は、他者や社会とのかかわりの中で、職業人、  
家庭人、地域社会の一員等、様々な役割を担いなが  
ら生きている。これらの役割は、生涯という時間的  
な流れの中で変化しつつ積み重なり、つながってい  
くものである。（中略）

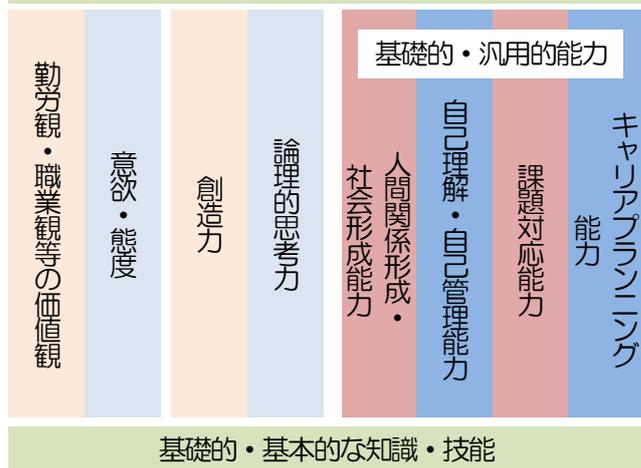
人が、生涯の中で様々な役割を果たす過程で、自  
らの役割の価値や自分と役割との関係を見だし  
ていく連なりや積み重ねが、「キャリア」の意味す  
るところである。

\*社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方  
を実現していく過程を「キャリア発達」という。

### キャリア教育で育みたい力

社会的・職業的自立や  
学校から社会・職業への円滑な移行に必要な力  
に含まれる要素

#### 専門的な知識・技能



<出典>中央教育審議会「今後の学校におけるキャリア教育・職業教育の在り方について（答申）」（平成23年1月31日）

## 基礎的・汎用的能力とは

### 人間関係形成・社会形成能力

多様な他者の考えや立場を理解し、相手の意見を聴いて  
自分の考えを正確に伝えることができるとともに、自分  
の置かれている状況を受け止め、役割を果たしつつ他者  
と協力・協働して社会に参画し、今後の社会を積極的に  
形成することができる力

### 自己理解・自己管理能力

自分が「できること」「意義を感じること」「したいこと」  
について、社会との相互関係を保ちつつ、今後の自分自  
身の可能性を含めた肯定的な理解に基づき主体的に行  
動すると同時に、自らの思考や感情を律し、かつ、今後  
の成長のために進んで学ぼうとする力

### 課題対応能力

仕事をする上での様々な課題を発見・分析し、適切な計  
画を立ててその課題を処理し、解決することができる力

\*この能力は、知識基盤社会の到来やグローバル化等を  
踏まえ、従来の考え方や方法にとらわれずに物事を前  
に進めていくために必要な力である。

### キャリアプランニング能力

「働くこと」の意義を理解し、自らが果たすべき様々な  
立場や役割との関連を踏まえて「働くこと」を位置付け、  
多様な生き方に関する様々な情報を適切に取舍選択・活  
用しながら、自ら主体的に判断してキャリアを形成して  
いく力

<出典>中央教育審議会「今後の学校におけるキャリア教育・職業教育の在り方について（答申）」（平成23年1月31日）